



発行
公益社団法人

VOL.010. 2015.01.30

つくば市シルバー人材センター

きずな 編集企画 広報部会

〒300-3257 つくば市筑穂 1-10-4 (大穂庁舎内)
TEL 029-879-5199 FAX 029-879-5198
<http://www.tsukuba-sc.com>



ペDESTリアンデッキ
平成 26 年 12 月

主な内容

- つくば市への
現状報告と要望 2
- 子育て支援
「きずな」の開設 2
- 「くきざき」
ふれあいまつり 4
- シルバー人材センター
の意義について 4
- 草刈技能検定を
受検して 5
- ・意義のある
第二の人生を！
・生涯現役で
生きるには 5
- 「介護職員
初任者研修」の
受付業務に従事して 6
- 「ごゆっくりどうぞ」
谷田部老人
福祉センター 6
- アダプト・ア・パーク
活動について 7

つくば市への現状報告と要望

12月25日（木）八巻理事長・新田副理事長他で市役所を訪問し、市原つくば市長・細田副市長に対しシルバー人材センターの現状報告と新年度に向けての要望を行いました。

八巻理事長から、新規事業への取り組み状況や就業拡大に努めてまいりますとの説明をいたしました。また、シルバーの厳しい財政事情を説明し、引き続き前年同様の市補助金交付及び市施設の無償借用などを要望いたしました。

また、12月1日に開設した、「子育て支援ルーム・きずな」について、子育て支援事業部員の小倉さん・武守さんから事業報告と更なる支援要望を行いました。

事業の目的として、保育士資格を有するメンバーと子育て経験豊かなシルバー会員が一時預かりを実施し、子育て家庭への支援を行うとともにシルバー女性会員就業の拡充を図っていきたい旨を説明しました。

支援ルームきずな開設に当たっては、施設の無償提供や財政的支援により施設の改修工事や教材備品の整備を

図り、お子様を預かる体制が整ったことへの御礼と報告を行いました。

市原つくば市長からは、「シルバー運営について引き続き様々な活動において努力して下さい。また、事業推進において市と連携していくことも重要なので、ご相談下さい。」とのことがありました。

新規事業の子育て支援事業については、今後の実績づくりが重要で新たなルールづくりとPRが必要である旨のお話がありました。



2014.12.25 市原市長訪問

子育て支援「きずな」の開設

子育て支援事業部 直江 雅子



平成26年12月1日（月）に、シルバー人材子育て支援「きずな」が、開設しました。

開設を迎えるまでには、目にみえない数々の諸問題があった事と思えます。ひとつひとつの諸問題に取り組み、子育て支援「きずな」が実現できたことは、小倉武子元副女性部会長はじめ立



ち上げに携わった、役員の方々の思いがあったからと思います。その思いが伝わり、私も今回お手伝いをさせていただくことになりました。名称「きずな」には、立ち上げ当時に携わった諸先輩たちから、現在運営に関わっているメンバー10名へと引き継がれています。

また、利用するお母さん達が子育ての悩みや困った事を気軽に話せるシルバー人材子育て支援「きずな」になれるようにと願っています。人生経験豊かなシルバーの存在は、現在の家庭に必要な支援ができる事と思います。「きずな」には、世代を超えた子育てへの思いが受け継がれているのです。

子育て支援事業スタート

子育て支援ルーム「きずな」を谷田部老人福祉センター2階に12月1日オープンしました。

子育て支援の新規事業として、保護者が仕事や買い物など様々な理由により一時的に子どもの保育が困難となった場合に対して行う一時預かり事業をスタートしました。

保育サービスを行うスタッフは、シ



つくば市シルバー人材センター

子育て支援 ばんざい! いっしょ!

子育て支援事業一時的預かり
普段は家庭でお子様を育てている保護者の方が、緊急一時的に家庭での保育が困難となった場合にお預かりできる施設です。シルバー会員で経験豊富な保育士資格等を有する者、子育て経験者が勤務しております。予約制となります。

対象
市内に住む1歳~就学前児童（障害児が完了して、就学可能なお子様）
保育サービスの例
●保護者の病気、買物、災害、事故、出張、看護、冠婚葬祭、その他やむをえない事由により、緊急かつ一時的に家庭保育が困難となる就学前の児童に対して行うサービス。

実施場所
つくば市谷田部老人福祉センター2F
シルバー人材センター 子育て支援ルームきずな
TEL. 070-1457-6062

**保育日・時間
定員・料金**
月曜日~日曜日（休まず）（12月29日~1月3日）休まずとなります
9:00~18:00 / 定員 10名
1時間 500円

申請時必要な書類等
一時預かり利用申請書・母子手帳・健康保険証
施設の稼働時には、お子様と一緒にお越し下さい。初回申請時には、お預かりにかかることもありますのでご注意ください。

持ち物
着替え、おむつ、バスタオル、ピール袋等
お預りになる場合はお弁当をご用意ください。

その他
利用したいと希望できることがないように、事前にとのような施設が確認してみてください。

つくば市シルバー人材センター 子育て支援ルームきずな
〒300-0208 茨城県つくば市谷田部1-2-2 谷田部老人福祉センター2F
TEL. 070-1457-6062 受付 8:30~16:30

画面へ▶▶▶

ルバー人材センター「子育て支援事業部」10名が中心となり行います。スタッフには保育士、幼稚園教諭経験者ほか子育て経験豊富なシルバー女性会員が



当たります。

○概要

施設の名称
子育て支援ルームきずな

電話
070-1457-6062

施設の所在地
つくば市台町1丁目2番地2

谷田部老人福祉センター2階

事業内容
子育て支援一時預かり事業

対象
1歳児から就学前児童

定員
10名



2014.11.29 開催の様子



広報部副会長 黒澤 弘志

「くきざきふれあいまつり」

まつりの当日、
どうもあまり空模
様がまいちだ。
毎年こんな天気
に見舞われている。

- ・ 保育日及び時間
月曜日～日曜日、年中無休
(年末年始除く)
- ・ 午前9時から午後6時
- ・ 料金 1時間 500円



2014.11.29 開催の様子

朝9時きっかりに「オープニング・セレモニー」でスタートした。副市長もみえてご祝辞を戴いたが、荃崎福祉センターで行うのは今回で最後との事。来年からは「夢まつり」と合流し会場もそちらに移るようだ。

つくば市社会福祉協議会が主催するこの「まつり」には20団体の福祉施設や福祉ボランティア、NPOが参加した。焼きそば、お団子、手作りの小物、等等模擬店は人だかりで賑わっていた。シルバー人材センターも手作りの

ネットウオーマー、草履・・・を並べ、呼び込みで結構お客さんが集まっていた。

荃崎地区のメンバー20名のボランティアの面々が集まり、12月にオープンする「子育て支援事業、子供預かり」のチラシをティッシュと一緒に渡しながらPRを行った。まつりも盛り上がりつつひらひらした綺麗なドレスでフォークダンスを踊っているのを見物しているさなか、急にどしゃぶりの雨に見舞われた。時計は12時。残念だがしょうがないか。大急ぎ皆でブースに並んでいた品々を片付けて今年の「まつり」は終了した。

シルバー人材センターの意義について

総務部会長 福田 征男



近年、高齢者の平均寿命が急延伸し定年後の生活期間は長くなっています。この環境下、

シルバー人材センターで働き、段階的に就業生活から引退してゆく、第二の人生の場として大きな意義があります。

す。また、きめ細かい、サービスを提
供することにより、地域社会を再生す
る組織としての存在意義があるものと
自負しています。

各会員は自主・自立・共働・共助の
基本理念のもと、ワーキングシエアー
やローテーション就業を推進しており
ますので、ご理解とご協力をお願い申
し上げます。

草刈技能検定を受検して



荏苒地区 草刈班 石塚 幸司

私は草刈班に
入って2年目にな
ります。仲間の皆
さんに指導を受け
励まされつつ安全
な刈払機の作業を心掛け怪我もせずさ
せず続けることができ感謝の気持ちで
一杯です。

昨年も検定を受けたが、どう言う訳
かエンジンがかかりません。やっとか
かった時は気が動転してしまいスムー
スにできませんでした。何時もは上手
くいつているのに。

こんな思いがあった検定も2回目、
恩返しのためにも合格したい。頼むエ

ンジンよ、祈る気持ちでドキドキしな
がらスターターの紐を引いた。一発で
かかった。これで調子がつき順調に与
えられたエリアの草を刈り始めた。

10名程の審査員の方々の鋭い視線が
やたら背に突き刺さった。幅4メート
ル、片道2メートルづつは日頃やって
いる幅と同じ位だ。後は地面と平らに
なるように、そして、できるだけ短く
刈ることに集中した。往復20メートル



2014.10.28 開催の様子

を無我夢中で終えたときはほっとし
た。

検定の結果は来春に通知があるとの
こと。それまでは気はもむが精いつぱ
いやだったので結果を待つしかない、夢
にみる「合格・ランクA」。

・意義のある第二の人生を！ ・生涯現役で生きるには

広報部会長 山内 衛



働く意欲のあ

る高齢者を社会に
できるだけ多く受
け入れていただく
ためには、当セン

ターの存在と活動を広く市民や企業の
みなさまにお伝えしなければなりません。
まず当センターの広報誌「きずな」
の内容を一新しました。発行は年四回
で、まだ部数も限られてはいますが、当
センターの歩もうとする姿をご理解い
ただければと企画しました。当センタ
ーの会員には人生や仕事で豊かな経験や
知識を持つ人たちが多数います。昨年
末に当センターが新規事業として立ち
上げた「子育て支援ルーム」は、当セ
ンターの女性陣が中心になって活動し

ています。ぜひご利用ください。



「介護職員初任者研修」の 受付業務に従事して

谷田部地区 榊原 敬一



この研修は、十一月六日より十二月十九日まで、二十五日間にわたり、つくば市東光台体育館会議室で開催され、私は会場

の受付業務に携わりました。

法律の改正に伴い、旧ホームヘルパー2級の資格を、新しい介護職員初任者として、資格取得出来る為の研修です。

参加者は九名でしたが、少数精鋭で、月曜から金曜日まで、真剣に勉強にはげむ様子は頭のさがる思いでした。研修内容は、職務の理解、介護の基本、介護における尊厳の保持、自立支援、介護・福祉サービスの理解と医療との関連、老化・認知症・障害の理解、心と身体のしくみと生活支援技術等々、多岐にわたりの勉強です。しかも講義だけでなく、実習もたくさんあります。例えば、ベッドメイキング、ベッドから車椅子への移動、トイレ、おしめのあて方、化粧の仕方、衣類の着脱、階段の升降、つえでの散歩、車椅子での散歩等いろいろ実際に則した行動を学びます。

つくば市でも、ますます高齢化が進み、老人のみの家庭が増加しています。こうした現状から、この様な研修会を見つけたなら、積極的に参加し、公的資格を取得、即戦力として働く努力を心がけていただければ、すばらしい事だと思えます。特に六十歳代の方々の仕事としては最高のものだと信じてい

ます。

会員の皆様の努力を期待していただきます。

「びゅっくりどうぞ」

谷田部老人福祉センター

つくば市谷田部老人福祉センター所長

関根 広幸

私は、この春から当谷田部老人福祉センターに勤務させていただいております。つくば市に三箇所ある老人福祉センターの一つで、高齢者の方の健康増進や教養・趣味活動の場として、役立つことを目的に運営されております。

当老人福祉センターでは、大広間でボランティアの司会者のもと、カラオケが楽しまれており、思い思いの歌が唄われています。お風呂の利用も好評いただいております。毎日いらつしやる方も多く、お風呂の後は、マッサージチェアでくつろいだり、血圧を測定されたり、テレビのあるくつろぎ室では利用者同士で話に花を咲かせたりと、にぎやかに、なごやかに交流の場として活用いただいております。2階の個室では、団体様の踊りや音楽などのサーク



谷田部老人福祉センター

ル活動が盛んで、近くの方はもちろん、遠くからいらつしやる方もおられます。また、当老人福祉センターは、障害者の地域活動センター、十二月から子育て支援室も開業され、施設内は高齢者のみならず多くの方が行きかう場となっております。交流が促進され、互いに刺激を受け合い、地域としての連帯感が強まればと考えております。私の家が近くにあり、知り合いや友人も利用するため、気兼ねなく意見や

要望を聞くことができます。普段、気がつかない点、いたらない点も、利用者の視点からだとはよく見えるものです。いただいたすべての御要望に応えられないのは、心苦しいところではあります。職員一同、知恵と誠意をもって日々業務にあたっております。皆様の充実した生活の一助となれるよう最善を尽くしますのでどうぞ一度足をお運びください。心からお待ちしております。

アダプト・ア・パーク活動 について

谷田部地区地区長 宇都宮 章



谷田部地区アダプト・ア・パーク活動のご紹介をさせて頂きます。その前に、ご存知で

しようがいま一度アダプト・ア・パークの意義をお知らせ致します。つくば市では、ボランティアで愛される公園をめざして公園の美化活動を行なう、「アダプト・ア・パーク」に参加団体等を募集しています。それは市が活動の支援をしています。

《アダプト・ア・パークとは》

市民の皆様が「里親」となって、公園を「養子」として見立て、公園を我が子のように愛情を持って世話「清掃・除草など」をしていただくプログラムです。

そこにシルバー人材センターとして参加する事は広報活動にもなり、又、会員相互の意思疎通にも大変役立つているのではないかとの思いがあります。さて、谷田部地区では薬師下公園、高野台公園、万博記念公園の三箇所を対象とし美化活動を行なっています。朝8:30～9:00に集合し大体30名前後の方々の参加を頂いています。概ね1時間以内での作業で40ℓ袋2～4枚位のゴミが集まります。集めたゴミを分別し作業終了としています。万博記念公園などは利用者が多いわりには公園管理がいき届いており、ゴミを探すのが大変な位ですがそれでも2袋位は集まります。その後1～2時間位の意見交換をおこない大変貴重な時間となっています。

今まで参加をした事がない方、ためらっておられる方、新規会員の方、時間の許される方々の奮っての参加を是非お願い申し上げます。



ダスキンつくば南支店

茨城県つくば市西郷15

TEL 0120-530-112

FAX 029-855-7936

ダスキンがお届けするのは、
 ことろと暮らしのゆとりです。

- ・ 清掃・衛生用品のレンタルと販売
- ・ プロのお掃除サービス
- ・ 便利な家事代行サービス
- ・ 害虫獣の駆除と予防管理



◆きずな原稿募集
 「きずな」の原稿を随時募集しています。就業先での出来事や体験談、身近な出来事等々、お待ちしています。些少ではありますが執筆筆謝礼をご用意いたします。

明けましておめでとうございます。さて広報誌「きずな」は10号を発行するに至りました。今まで携わった先輩編集員のご努力に感謝します。ところで昨年の広報部会議で従来は会員向けの内容でしたが、情報を広く一般の人や、企業をも意識して「シルバー人材センター」の内容をPRしていかうとの事になり、それを紙面に反映させようとの思いで取り組んでいきましたが、検討していく事で10号よりスタートの運びと成りました。読者の皆様も今月号は表紙が「今迄と、変わってきたな」とお気づきの事と思います。

今後は、広報誌「きずな」の更なる情報の発信等内容の充実にとスタッフ一同考えています。

編集後記

広報部 菊田 潔